



あと一步の向上に向けた取組

函館市立潮見中学校

生活習慣・学習習慣の形成 基礎的・基本的な知識・技能の習得 望ましい学習態度の育成 学校組織・指導体制の改善

1 学力向上の具体的な方策

- ① 『確かな学力』を育むための校内研究の充実
- ② T T，少人数指導体制（習熟度別数学）の工夫・改善

2 取組の概要

①について

○校内研修において「言語活動を重視した指導方法の工夫」に重点を絞り、生徒の表現力を高める授業づくりに取り組む。全教師が教科の特性による言語活動の場面を意識的に設定し、一人一授業として授業を公開する。



○C R T・全国学力学習状況調査の結果を分析・交流し、公開する。

②について

○全学年の数学についてT T（チームティーチング）を導入し、生徒個々に応じた指導を通して、授業での理解を助け、興味・関心を高め学習意欲の喚起へとつなげる。

○〔習熟度別選択 数学〕の授業を2・3年で行う。習熟度に応じた問題に取り組みせ「わかることの楽しさ」を体験させる。

3 成果（○）と課題（●）

○数学においてT T指導や習熟度別選択の授業で、個に応じた指導を行ったことにより、学習意欲を高めることができ、基礎・基本の力がつき、C R Tの結果において全国平均を上まわることができた。

●『確かな学力』を身につけるために、授業の改善を推進していくと同時に、家庭学習への取組について具体的な方策を立てていく必要がある。